

# 「鹿児島県電子納品ガイドライン（案）」・「同運用の手引き」

平成30年3月版 改定概要

H30.3.23 監理課技術管理室

## 1 改定の基本的考え方

- (1) 電子納品に係る要領・基準等は、国の最新版を適用する。
- (2) 受注者のITレベルに合わせた柔軟な対応は、県独自の規定とする。
- (3) 従来の「平成29年3月版」から、新たに「平成30年3月版」へ改定する。

## 2 適用年月日

平成30年4月1日以降に契約締結の案件（工事・業務）より適用

## 3 主な改定点

### (1) 「CADデータ名称」「レイヤ名称」等の命名規則を変更

（国土交通省の要領・基準を準用する土木部・環境林務部の案件が対象）

- ① 「ファイル名」「レイヤ名」等へ日本語記入が可能なユーザ定義領域を追加  
日本語の図面名を設定することで、作図内容の把握が容易
- ② 「ファイル名」の先頭へ図面番号（半角数字3文字）を設定  
フォルダ内で図面目録に合わせたソート（並べ替え）が可能
- ③ ファイル名の例

【新基準】001D0PLZ-第2号樋門平面図.sfc

027D0ASZ-護岸工構造図.sfc

※作図内容を瞬時に把握可能、図面種類ごとの並び換えが容易

【旧基準】D0PL001Z.sfc

D0AS027Z.sfc

※作図内容の判別が困難、図面種類ごとの並び替え不可

### (2) 「事前協議」「途中協議の電子媒体等」を明確化

- ① 掲載箇所を冒頭へ移動し、事前協議及び途中協議のルールを明確化
- ② 工事における情報共有システム費用は、共通仮設費率へ含まれる旨を追記

### (3) 工事管理・業務管理ファイル入力時の留意事項・記載例を追記

電子成果品利活用時の検索性向上を図るため、入力時の留意事項及び記載例を追記

### (4) 農林水産省の要領・基準の表記変更

「適用年月」「一部改訂年月・正誤表対応年月」を区分して表記